

# 一般質問通告と順番決まる

## パートナーシップ、ファミリーシップ宣誓制度導入へ



### 米原市民報

日本共産党米原市議員  
山脇正孝 Tel.52-1093  
日本共産党米原市議員  
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

#### 藤田議員の一般質問

12月定例会の一般質問の順番と内容が決まりました。今回の一般質問は全部で10人で共産党市議団の藤田議員は2番目で6日午前10時ごろ、山脇議員は3番目で藤田議員の後となります。質問時間は進行状況で変わりますのでご注意ください。ぜひ議会（本庁舎5階）での傍聴又は伊吹山テレビで視聴ください。

1、子ども・子育て支援事業計画について進捗状況を問う

①第2期支援事業計画が策定され3年近くになるが市長の思いはどうか  
②市長の「県下一子育てしやすいまち」とはどの様な基準なのか  
③基本目標で「子どもを生ま育てることが楽しく感じられるまち」とは  
④地域で子育てを支える事業としておむつ・ミルクの無料配布は可能か  
⑤子ども園や保育所でのおむつの持ち帰りについての考えは  
⑥子どもの医療費助成を高校まで延長できないか  
⑦学校給食費の無償化について、子ども・子育て事業に必要と考えるか

2、本年度の除雪計画について問う

①市道の除雪および消雪路線の延長についての過去5年間の経過を問う  
②今回の市道全体に占める除雪および消雪路線の割合について  
③本年度の自治会要望で市道について除雪の要望のあった件数、延長は  
④市道の道路管理者としての米原市は市道除雪に責任を持つべきと考えるか  
3、高齢者の免許返納制度についての支援策を問う

①高齢者の自動車運転中の事故が報道されている。市としての思いを聞く  
②米原市の免許の返納状況はどうなっていますか。  
③この地域で免許を返納することの困難さについてどう

#### 山脇議員の一般質問

う考えますか  
④「まいちゃん号」や「まいちゃんバス」を使った免許返納支援は可能か

1、生活保護行政および生活困窮者対策の課題と内容

①検証委員会の検証結果を受けて、生活保護行政はどうすすんでいるか  
②福祉事務所長として、生活保護業務へのかかわり方はどう改善されたのか  
③生活保護ケースワーカーはチームとして順調に進んでいるか  
④米原市のケースワーカー育成は大丈夫か  
⑤特殊勤務手当の創設について、検討は進んでいるか  
⑥コロナ特例貸付（社協）終了後の生活困窮対策としての生活保護の利用  
⑦新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給件数を問う

2、外国人の生活支援とセーフティネットの確保

①コロナ禍で困窮する外国人の生活状況について、市長の認識を問う  
②米原市在住の外国人の人数および生活把握について  
③貧困化する外国人の生活と社会保障制度（国民健康保険）について  
④貧困化する外国人の生活と社会保障制度（生活保護）について  
⑤在留資格のない外国人に対する制度と運用について

3、学校女子トイレへの生理用品配備をすべての学校に  
①現在の女子トイレへの生

理用品配備試行の学校数と状況について  
②必要な子どもへの配慮とジェンダー平等の立場での理用品配備の進展を

#### パートナーシップ宣誓

#### 制度導入の目的は

11月16日開催の議会委員会協議会でパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度導入について説明がありました。

制度導入の目的は、米原市人権尊重宣言に基づき、市民一人ひとりが人権を尊重し、多様な価値観を認め合う社会の実現のために、現行の婚姻制度を利用できず生きづらさを抱えている性的マイノリティの方々の気持ちを受け止め、性の多様化を尊重するためとしています。委員会協議会では反対の意見はありませんでした。今後パブリックコメントを実施し、男女共同参画審議会を経て来年4月から施行予定です。

#### 宣誓制度とは

法律的な婚姻とは異なり、法的な権利や義務が発生するものではないが、2人の自由意思によりお互いをパートナーとして、また家族として日常生活を支え合い、協力し合うことを約束した関係であることを宣誓されたことを行政が確認し、公的に認める制度。

